

保健体育科（体育）学習指導案

指導教官

氏名

1 日時 令和元年6月20日(木) 1時間目(8:40~9:30)

2 学年・組 第3学年 A,B組(男・女) 19人

3 場所 体育館

4 単元名
バレーボール(球技)

5 指導にあたって

(1) 単元観

(機能的特性)

作戦に応じた技能で仲間と連携した動きをすることによりゲームを展開し勝敗を競う楽しさがある。

(構造的特性)

ポジションの役割に応じた動きによって、仲間と連携した「拾う、つなぐ、打つ」などの一連の流れで攻撃を組み立てたりして、相手コートに空いた場所をめぐる攻防を展開する運動である。

(効果的的特性)

ゲームに必要な技術と関連した補助運動や部分練習を繰り返し行い、継続することで結果として体力を高めることができる。また、学習に自主的に取り組み、作戦などについての話し合いに貢献することや個々の違いに応じた課題に積極的に挑戦し、健康や安全を確保することができる。

(2) 生徒観

この授業の生徒は、運動が好きな生徒が多く積極的に授業に取り組むことができる。また、運動が苦手な生徒に対して、生徒同士の助け合い・教え合い・声掛けは見られるが少し遠慮してしまう生徒もいる。クラスの区別なく誰とでも話し合いや協力しようという姿勢は感じられる。

、第一学年でバレーボールを経験しており基礎的な知識や技能を身に付けている。バレーボールに関しては興味・関心があり、ゲーム性を持たせた課題に対して意欲が出る生徒である。

(3) 指導観

会話活動ができるミニゲームを行い、生徒が遠慮することなく自分の意見を述べたり仲間を助けることができるようにする。この単元を通し生徒が苦手としているコミュニケーション能力の部分も養いたい。球技が好きな生徒が多いので、全員が楽しみ積極的に仲間と関わられるよう声掛けを行う。生徒の積極性を活かし少し難しい課題を与え、仲間と協力して達成することの喜びを感じさせたい。

6 単元の目標

- ・勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようになる。(知識及び技能)
- ・攻防などの自己やチームの課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようになる。(思考力・判断力・表現力等)
- ・フェアなプレイを大切にしようとし、作戦などについての話し合いに貢献しようとするとともに、お互いに助け合い教え合おうとすることができるようになる。(学びに向かう力・人間性等)

7 単元の評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断	技能	知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> ・球技の学習に自主的に取り組もうとしている ・フェアなプレイを大切にしようとしている。 ・自己の責任を果たそうとしている。 ・作戦などについての話し合いに貢献しようとしている。 ・お互いに助け合い教え合おうとしている。 ・健康・安全を確保している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提供された作戦や戦術から自己のチームや相手のチームの特徴をふまえた作戦や戦術を選んでいる。 ・球技を継続して楽しむための自己に適したかわり方を身に付けている。 ・健康や安全を確保するために、体調に応じた練習方法を選んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・空いた場所をめぐる攻防を展開するための役割に応じたボール操作ができる。 ・作戦に応じた技能や仲間と連携した動きを身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・技術の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。 ・球技に関連した体力の高め方について学習した具体例を挙げている。 ・試合の行い方について学習した具体例を挙げている。

8 指導計画 (本時 3時間目 / 6時間中)

時間	1	2	(3)	4	5	6
0分	挨拶 本時の説明・目標提示 準備運動					
10分	バレーボールについて (ルール・名称)	ボール慣れ 使い分け アンダーハンドパス オーバーハンドパス	ボール慣れ アンダーハンドパス オーバーハンドパス	ボール慣れ アンダーハンドパス オーバーハンドパス	チームで パス練習 アタック練習	コート設営 チーム練習
	ボール慣れ ポイントの確認	ミニゲーム② アンダーハンドパスと オーバーハンドパス使用	円陣パス ミニゲーム③ パスをつなぐ楽しさを 知る	アタック (ミート) 円陣パス ミニゲーム④ 空いている空間を 狙う	ミニゲーム⑤ 技能すべて使用可	ゲーム トーナメント
50分	体調の確認 本時の振り返り 次回の連絡 挨拶					

9 本時の展開

(1) 主題 (題材名)

ボールをつなぐ楽しさを知ろう (オーバーハンドパス・アンダーハンドパス)

(2) 本時の目標

- 狙ったところへボールをコントロールしよう
パスのポイントを理解しよう (知識及び技能)
- パスの使い分けができるようになるよう
仲間とたくさん話し、自分の考えを伝えよう (思考力・判断力・表現力等)
- チームで協力し課題を解決しよう (学びに向かう力・人間性等)

(3) 本時の指導の重点

- 怪我防止への声掛けを行い、自分の動きだけでなく周囲の動きにも目を向け、周りを見て行動できるような声掛けを行う
- 見本となるチームを見つけ、他のチームとどこが違うのか、どんな工夫をしているのかを考えさせる
- 全員が話せる授業にするために声掛けを行う
- チーム分けを行う際、人間関係や能力が均等になるように気を付ける

(4) 展開

時間	学習活動	指導・支援活動	評価活動
10分 (10)	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶を行う 本時の内容を知る 準備運動を行う ランニング 2周 デンマーク体操 馬跳び 10回 ストレッチ 10秒 元の隊形に戻り座る 本時の目標を知る 	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする 出欠、怪我、体調の確認 怪我防止の呼びかけ (爪・突き指・捻挫等) 本時の内容を伝える 「ボールをしっかりコントロールし 思ったところへボールを出そう」 準備運動をさせる 本時の目標と流れをホワイトボードに記入する (ランニング、体操など目視も行う) 準備運動をきちんと行っているか (技) 本時の目標と流れを伝える 	<ul style="list-style-type: none"> 準備運動をきちんと行っているか (技)
8分 (18)	<ul style="list-style-type: none"> ボール慣れを行う (馬跳びキャッチ) 	<ul style="list-style-type: none"> ボール慣れについて説明する いつもとは違うボール慣れを行う 為、説明の図を使用する (3つの視野の話をする) 前列にボールを取りに行かせる ボール慣れをさせる 馬跳びキャッチ (ワンパン→ノーパン) 列で分けて行う (図①) *安全に気を付ける 無理をさせない 笛の合図で始めさせる 	

時間	学習活動	指導・支援活動	評価活動
10分 (28)	<ul style="list-style-type: none"> 集合する オーバーハンドパス; アンダーハンドパスのポイントを確認する (バレーボール部 見本) チームに分かれる 決められた場所でパスを行う (5分) 同じコートチームと協力し 円陣パスを行う (5分) 	<ul style="list-style-type: none"> 集合させる パスのポイントのおさらいを行う *オーバーハンドパス ①額の前で三角形を作る ②額までボールを引き付ける ③膝のばねを使ってボールを送り出す *アンダーハンドパス ①手首、肘を伸ばし上面を平らにする ②顎を引く ③脇の形は直角 チームに分かれさせる 各チーム3人 (6チーム) 決めた場所でパスをさせる 巡視指導を行いながら良いチームを見つけ見本とさせる パスの使い分けをさせる声掛け 同じコートチームと円陣パスを行う *各チーム全員がボールに触ったら 相手チームにボールをパスする 何回続か数える (ポイントなどを聞き出す) 	<ul style="list-style-type: none"> ポイントを押さえられているか (知・技)
17分 (45)	<ul style="list-style-type: none"> 集合する ミニゲームの説明を聞く 各コートに分かれチームで作戦を考える ミニゲームを行う 	<ul style="list-style-type: none"> 集合させる ミニゲームの説明をする *ルール ①全員がボールに一回触れてから 相手コートに返す ②サーブは交互に行う ③礼に始まり礼で終わる ④2分でローテーション チームで作戦を考えさせる ミニゲームをさせる 2分計る 終わりと始まりは笛の合図 声掛けを行う 1チーム固定で時計回り 毎回作戦タイムを設ける 	<ul style="list-style-type: none"> 仲間と協力しているか (思・判・表)
5分 (50)	<ul style="list-style-type: none"> 片付けを行う 集合する 本時の振り返りを行う 目標達成度の確認 (挙手) 次回の連絡を聞く 挨拶を行う 	<ul style="list-style-type: none"> コート、用具の片付けを全員で行わせる 集合させる 体調確認、けがの有無 本時の振り返りをする 目標達成度の確認 次回の連絡をする 挨拶を行う 	

